

事前計画

既存の各種計画

応急対策活動要領
応急救助機関受援計画等

避難所運営マニュアル

災害時医療救護計画

燃料確保計画

物資配送計画

災害ケースマネジメント

社会福祉施設のBCP策定

産業の復旧・復興(BCP策定など)

など

広域避難計画

応急仮設住宅供給計画

災害公営住宅建設計画

事前復興まちづくり計画

応急期機能配置計画

震災復興都市計画指針(手引書)

災害廃棄物処理計画

など

長期浸水対策計画

道路啓開計画

など



暮らし・なりわい

既存の計画に
基づく復興への取組

まちづくり

インフラ等

緊急対応期
発災～3日

復旧期
3日～6ヶ月

復興期
6ヶ月～8年

災害対策本部

復興本部

意見1,2:タイムラインの作成(岡崎委員、田中委員)

避難生活

避難所、親族宅など

被災者支援

各種制度等の
情報発信等

高知県事前復興まちづくり計画策定指針に関連する内容

応急仮設住宅(建設型・賃貸型)
親族等の家(他県市町村で確保する場合もあり)

意見3:コミュニティの形成・維持(岡崎委員)

意見4:二重ローン(岡崎委員)

持家の再建

災害公営住宅

被災者支援(災害ケースマネジメントによる困りごとの把握、各種支援制度の活用)

農林水産業、工場・店舗等の再建支援(支援制度の活用)

応急期機能配置(土地利用)

- 仮設住宅建設用地
- 応急救助機関の活動拠点
- 市町村物資集積所
- 遺体検案・安置所
- 仮埋葬候補地
- 災害廃棄物仮置場

意見5:公共施設非常用電源等の燃料確保(内藤委員)

復興の基本方針の検討

意見6,7:「仙台防災」優先行動ビルドバックベター、SDGs(今村委員、磯部委員長)

意見8:コロナ禍で経験したテレワークやリモート会議、デジタル技術など新技術の活用(今村委員)

意見9:復興住宅の高齢化対策(岡崎委員)

意見10:基礎データの蓄積と活用(内藤委員)

意見20:被災想定等の前提条件L1、L2(中平委員)

復興計画の作成(行政区域全体)

復興まちづくり計画の作成(集落・地区別)

- 命を守る
- 生活を再建する
- なりわいを再生する
- 歴史・文化を継承する
- 地域の課題解決につなげる

住民等の参画

意見11:応急期機能配置計画との連携(松本委員)

意見20:被災想定等の前提条件L1、L2(中平委員)

意見12,13:幅広い世代の参画(今村委員、原委員)

意見14:地籍調査の推進(池田委員)

意見15:地形、人口、産業を考慮(原委員)

意見16:揺れ・火災対策(原委員)

意見17:都市計画マスタープラン等との連携(横山委員)

意見18:どのような順序で進めて行くか(磯部委員長)

意見19:事前にどこまでハード整備を行うか(中平委員)

意見21,22:意向変化への対応(内藤委員、田中委員)

意見23,24:所管の異なる事業間の連携(内藤委員、田中委員)

意見25:移転後の跡地利用(原委員)

意見26:広域地盤変動(沈下)に対する覆土(岡崎委員)

意見27:行政機関を含む市街地の浸水被害(原委員)

意見28:台風等による二次災害対策(磯部委員長)

意見29:多重防護の検討(原委員)

意見30:河川堤防の復旧(原委員)

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

第一次建築制限
1ヶ月まで

第二次建築制限
(復興事業を実施する区域)
約2ヶ月まで

インフラの応急復旧

解体、ガレキの撤去、処理

道路啓開

応急復旧(ライフライン等)

海岸保全施設等の復旧、整備方針の検討、インフラの復旧
・防護レベルの設定
・復旧・整備方針に基づく津波シミュレーション

道路、河川、海岸保全施設、上下水道等の復興

長期浸水エリアの止水・排水

意見28:台風等による二次災害対策(磯部委員長)